

### 6部門でチャンピオン 酪農家に春呼ぶB&W

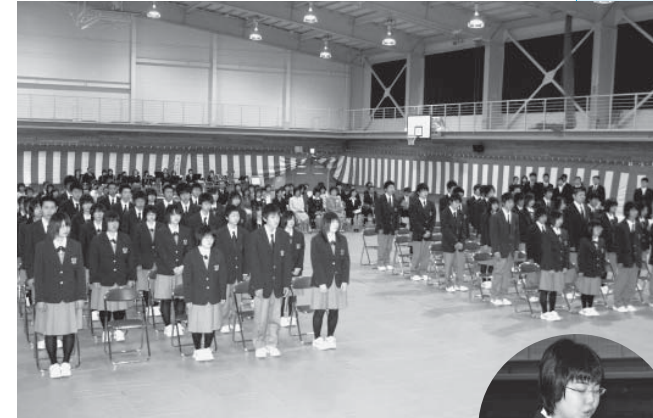
岩手県北ホルスタインクラブ（中六角保広会長）主催のブラックアンドホワイトショウは4月19日、晴天に恵まれた江刈共進会場で開かれました。

ショウには、町内外から104頭が出品。月齢別、牧場牛郡で分けられた12部門で日ごろの乳牛の改良の成果を競い合いました。

審査の結果、グランドチャンピオンに未経産牛の部で大牛内育成牧場（岩泉町）、経産牛の部で東館光夫（吉ヶ沢）さんの牛が輝きました。また、一席に輝いた当町の牛の出品者は次のとおりです。

〈1部〉川下一幸（五日市）〈3部〉鈴木満（小屋瀬）〈7・8部〉折元大樹（遠矢場）〈11部〉中村優（大沢）〈12部〉漆真下牧場（大沢）

審査員の目にとまるよう、より良く見せるのは、リードマンの腕のみせどころ



### 夢や希望に向かい挑戦 葛巻高校に56人が入学

葛巻高校（小野寺一校長、生徒173人）の入学式は4月7日、久慈市からの10人を含めた56人の新入生を迎え、同校体育館で行われました。式では、小野寺校長が「自分の夢や希望を持ち、最後まで諦めずに成し遂げるとともに、社会の一員として人と人の関わりを大切に、他人への思いやりや感謝の心を持てる生徒になってください」と式辞を述べました。

また、新入生を代表し上山咲野花さん（葛巻中卒）が「葛巻の良い伝統を受け継ぎ、勉強や部活、生徒会活動に積極的に取り組みたい」と、新しく始まる高校生活への意気込みを宣誓しました。

人生の中で大きな節目の三年間、56人が葛巻高校の新たな歴史を刻みます。

新たな高校生活に期待を膨らませ、入学式に臨む56人。円内は新入生代表で宣誓をした上山咲野花さん



### 安心の介護施設が誕生 「マイホームくずまき」

小規模多機能型居宅介護支援施設「マイホームくずまき」（医療法人敬仁会・西島康之理事長）の竣工式が4月7日、来賓、工事関係者、職員ら約30人が参加して行われました。

式で、来賓として出席した鈴木重男町長は「介護で困っている町民の皆さんが安心でき、町の福祉に大きな役割を担う施設になることと期待します」とあいさつ。西島理事長は「国や県、町のおかげでこのような施設が完成した。"どこ病むも笑顔に勝る菜なし"と、誠の心で介護に当たりたい」と決意を述べました。

マイホームくずまきは、デイサービス、ショートステイ、訪問介護など利用者の事情に合わせたサービスを提供、町民の安心がまたひとつ増えました。



マイホームくずまきのオープン。完成を祝い、テープカットを行う関係者ら

### 地域の保健衛生増進を 保健委員68人に辞令

保健委員の辞令交付式は4月6日、町保健センターで行われました。各自治会から推薦された68人に委嘱状を交付。21人が再任、47人が新任と、顔ぶれが大きく変わりました。委員の任期は三年です。

引き続き町保健委員協議会の総会が行われ、「保健委員の皆さんには、日ごろの活動に感謝するとともに生活習慣病検診をはじめ、食育推進計画、自殺予防など保健衛生の幅広い分野で活躍していただきたい」と觸澤義美副町長があいさつ。その後、事業計画の決定、役員の変更が行われ、会長に下道アイ子さん（上外川）を選任しました。「大役を引き受け身が引き締まる思い。68人の委員さんと共に保健活動に取り組みたい」と抱負を語りました。



町の保健衛生の増進と福祉の向上を担う保健委員68人に委嘱状を交付



### 山火事多発のシーズン たばこの投げ捨て注意

山火事防止月間中の4月15日、林業関係者や消防団などの車両15台が参加して山火事防止パレードを実施しました。

「見直そう 森の恵みと 火の始末」を統一標語に掲げ、町内3方向に分かれパレードしました。

例年この季節は、山火事の多発するシーズン。「行楽や山菜採りなどで入山するときは、たばこの投げ捨ては絶対にやめましょう」と呼び掛けました。

このほか、山火事防止月間期間中、町は巡視員による山林パトロールを充実し、さらに徹底した火災防止に努めます。

3班に分かれた町内パレードで、山火事防止を呼び掛ける消防車両



総合センターに設置された窓口で、「定額給付金」を現金で受け取る町民

### 生活支援に定額給付金 お買い物は町の商店で

町は「定額給付金」と「子育て応援特別手当」を4月6日から13日までの8日間、町の総合センターで現金給付しました。

給付初日の6日は、地区ごとに設置された窓口で長蛇の列ができるなど申請に訪れた人でにぎわいました。

給付第一号となった元村武雄さん（元木）は、「ありがとうございます。妻と相談して使います」と笑顔で給付金を受け取りました。

また、併せてくずまき商業協同組合が設置した「プレミアムくずまき商品券」の販売窓口では「お得な商品券を」と多くの人が買い求めていました。

今回町が給付した定額給付金の総額は約1億2千万円に上ります。